

学生募集要項

海技士教育科海技専攻課程

海技士コース（四級航海）（四級機関）



独立行政法人海技教育機構
海 技 大 学 校

目 次

1. アドミッション・ポリシー等について	
(1) 海技大学校	1
(2) アドミッション・ポリシー	1
(3) カリキュラム・ポリシー	1
(4) ディプロマ・ポリシー	1
2. 海技士コースの出願	
(1) 海技士コース（四級航海）（四級機関）の入学資格	2
(2) 海技士コース（四級航海）（四級機関）の卒業時の特典	2
(3) 出願にあたっての注意事項	3
(4) 出願から入学手続までの流れ	3
3. 出願手続	
(1) 出願から卒業までのスケジュール	4
(2) 出願手続	4
(3) 入学検定料の取り扱いについて	4
(4) 入学試験	5
(5) 合格発表	5
4. 授業料等の諸経費	
(1) 学費等諸経費	5
(2) 学生寮入寮にかかる費用	6
(3) 請求書について	6
5. 個人情報の取り扱いについて	6
6. 記入例	
(1) 入学願書：受講時に在職している場合	7
(2) 入学願書：受講時に離職している場合	8
(3) 乗船履歴記入用紙	9
7. アクセス及びお問い合わせ先	10

1. アドミッション・ポリシー等について

(1) 海技大学校

独立行政法人海技教育機構（JMETS）は、船舶の運航に関する学術及び技能を教授すること等により、船員の養成及び資質の向上を図り、安定的かつ安全な海上輸送の確保を図ることを目的とした国土交通省所管の法人です。

海技大学校は、船員（船員であった者及び船員になろうとする者を含む。）に対し、船舶の運航に関する高度の学術及び技能を教授すること等により、船員の資質の向上を図り、もって海上輸送の安全の確保に資することを目的とする、船員教育機関です。

(2) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

海技士コース（四級）は、船舶に乗船した経験を有する海技従事者を対象に、実務経験を理論的に再構成し、海技士としての専門性と資格取得を支援する教育を行います。

本コースでは、次のような資質・意欲を備えた者の入学を期待しています。

- 船舶運航に関する実務経験を有し、海技士としての知識・技能の向上と資格取得に強い意欲を持つ者
- 海技士国家試験に必要な身体検査基準を満たし、海上勤務に耐えうる心身の健全性を備えた者
- 海技士免許の取得を通じて、船員として長期にわたり海上勤務に従事する明確な意思を有する者
- 海技士国家試験に係る専門教育を理解できる基礎学力と学習意欲を有する者
- 規律を重んじ、船内生活に準じた団体生活に適應できる協調性・自律性を備えた者

(3) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

海技士コース（四級）は、海技士としての知識・技能の向上と資格取得を支援するため、次のような教育課程及び指導方針によって教育を行います。

- 海技士国家試験（四級）に合格できる水準の専門教育を行う
- 実務経験を基盤として、海技士としての専門的知識・技能・資質を体系的に教育する

(4) ディプロマ・ポリシー（卒業認定の方針）

海技士コース（四級）では、以下の要件を満たした者に対し、卒業を認定します。

- 全ての必修科目の単位認定を受けること
- 欠席日数が10日を超えないこと

2. 海技士コースの出願

(1) 海技士コース（四級航海）（四級機関）の入学資格

船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則 別表第三の海技士身体検査基準表の身体検査基準に達している者で、卒業時において四級海技士（航海）若しくは内燃機関四級海技士（機関）に関する海技士国家試験の受験資格のある者。



海技士コース
（四級）HP

<乗船履歴表>

四級海技士（航海）または内燃機関四級海技士（機関）に関する国家試験の受験に必要な乗船履歴については下表を参照してください。

試験の種別	船 船	期 間	資 格	職 務
四級海技士 （航海）	・総トン数 200 トン以上の平水区域を航行区域とする船舶	3 年以上 ※		船舶の運航
	・ 総トン数 20 トン以上の沿海区域、近海区域若しくは遠洋区域を航行区域とする船舶	1 年以上 ※	五級海技士 （航海）	船長又は航海士
	・ 総トン数 20 トン以上の漁船			
四級海技士 （機関）	・ 出力 750kW 以上の推進機関を有する平水区域を航行区域とする船舶	3 年以上 ※		機関の運転
	・ 総トン数 20 トン以上の沿海区域、近海区域若しくは遠洋区域を航行区域とする船舶	1 年以上 ※	五級海技士 （機関）	機関長又は機関士
	・ 総トン数 20 トン以上の漁船			

※ 下記記載の（2）卒業時の特典②適用

（注）

- ・ 国家試験の受験に必要な乗船履歴とは国家試験開始日の前 15 年以内のものです。ただし、台船・クレーン船等の自力航行できない船舶での乗船履歴は除きます。乗船期間その他は、船員手帳等でよく確認してください。
- ・ 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第 27 条の 3 にて、当該コースの在学期間の 1/2 が同規則第 24 条第 3 項に規定する試験開始期日の前 5 年以内のものとして認められます。

(2) 海技士コース（四級航海）（四級機関）の卒業時の特典

- ①本課程卒業者は海技士国家試験のうち、以下の筆記試験が免除されます。
四級航海：四級海技士(航海)
四級機関：内燃機関四級海技士(機関)
- ②卒業後の国家試験受験時に、在学期間の 1/2 が乗船履歴として加算されます。

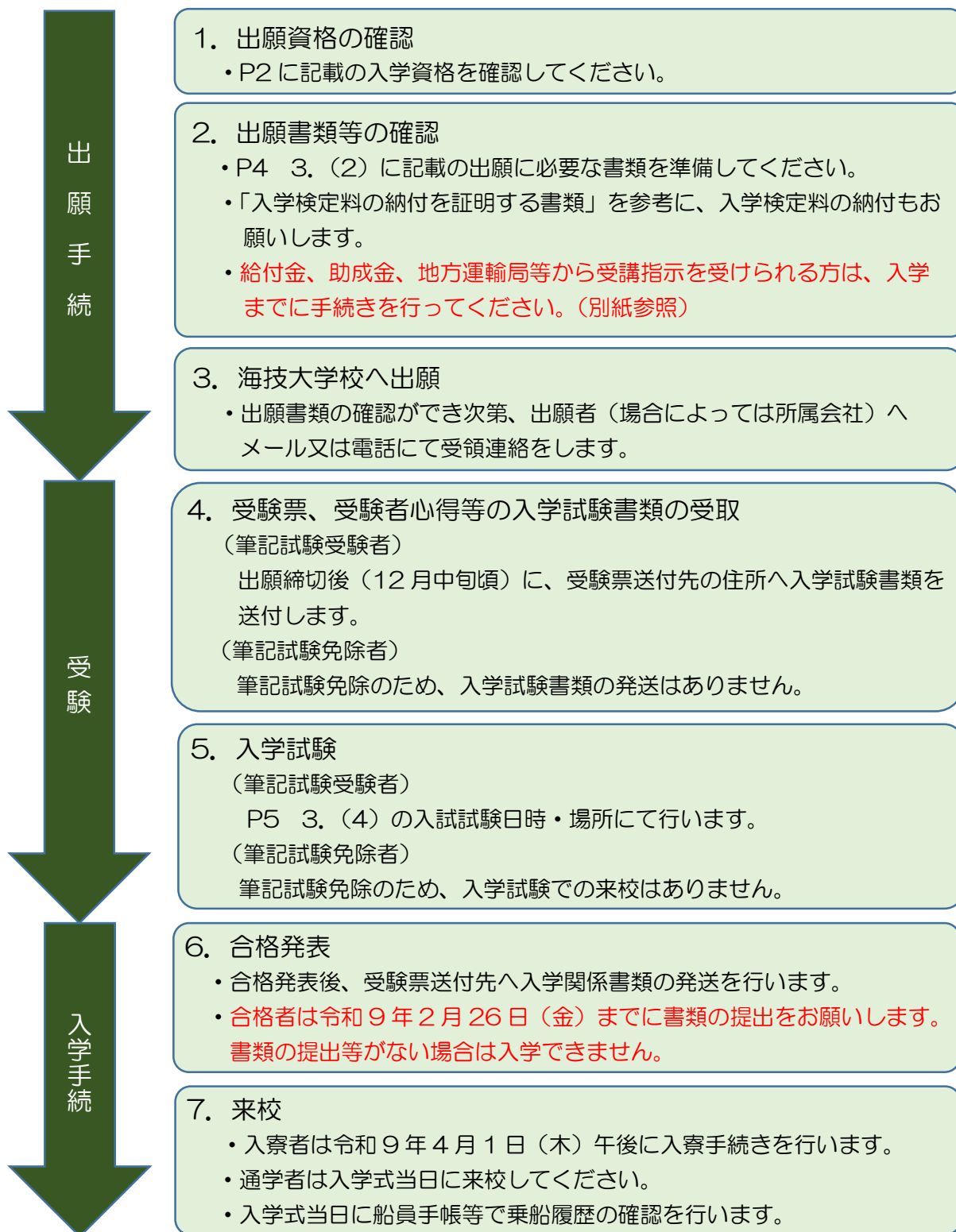
(3) 出願にあたっての注意事項

海技免許講習（レーダー観測者、レーダー・自動衝突予防援助装置シミュレータ、救命、消火、航海英語及び機関英語講習）は海技大学校では行いません。

海技免許講習は口述試験合格後の免許申請（合格日から 1 年以内に申請）に必要な講習です。

必要に応じて、他の講習機関で受講するようお願いします。

(4) 出願から入学手続きまでの流れ



3. 出願手続き

(1) 出願から卒業までのスケジュール

事項	日程
出願期間	令和8年10月13日(火)～令和8年12月4日(金) (書類必着)
入学試験日時	令和9年1月8日(金) 10:00 集合
合格発表日時	令和9年1月21日(木) 15:00 発表
入寮可能日	令和9年4月1日(木) (GW中は学生寮を閉鎖します。)
入学式(入学日)	令和9年4月2日(金)
修業期間	令和9年4月2日(金)～令和9年6月18日(金) 約2.5か月
卒業式(卒業日)	令和9年6月18日(金)

※土曜日に授業を実施する場合があります。詳細は入学後に案内します。

(2) 出願手続

○出願に必要な書類は下記のとおりです。

- ・入学願書
- ・予備身体検査証明書
- ・乗船履歴記入用紙
- ・船員手帳のコピー又は乗船履歴の確認書類
- ・写真
- ・入学検定料貼付台紙(入学検定料の納付を証明する書類)
- ・五級海技士免状のコピー(入学試験の筆記試験免除者のみ)

○出願書類に不備があるものは受付できません。別紙「提出書類チェックリスト」にて書類の確認を行い、「提出書類チェックリスト」を同封のうえ、送付してください。

○乗船履歴が受験資格を満たしているか不明な場合は、事前に海技大学校教務課へお問い合わせください。

○封筒に「コース名」と「出願書類在中」を記載してください。

(3) 入学検定料の取り扱いについて

本校入学試験において納入された入学検定料(33,550円)は原則として返還しませんが、下記の事由に該当する場合は入学検定料(振込手数料を除く額)の返還が認められます。返還を希望する場合は入学試験日までに教務課宛に連絡してください。

(入学検定料の納入のみで出願せずに入学検定料の返還を希望する場合は、本校では出願書類が手元になく出願者の連絡先が判らないため、必ず出願者から連絡してください。)

- ①入学検定料を納付したが、出願しなかった場合
- ②出願が受理されなかった場合(出願資格なし、書類不備)
- ③入学検定料を誤って納入した場合(二重払い、過払い)

(4) 入学試験

- ①入学試験日時・場所 ※筆記試験受験者のみ来校
- ・実施日 令和9年1月8日(金) 10:00 集合
 - ・実施場所 海技大学校(兵庫県芦屋市西蔵町12-24)
- ②入学試験内容
- ・身体検査 指定医師により証明された「予備身体検査証明書」の内容を、証明書裏面記載の基準に従って審査します。必ず指定医師で受診し、当校指定の様式で提出してください。※可否の基準は船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第三の海技士身体検査基準表に準じます。
 - ・筆記試験 専門学…五級海技士相当の試験
航海：航海、運用、法規
機関：機関(一)、機関(二)、機関(三)、執務一般
 - ・筆記試験の免除 五級海技士免許受有者は、筆記試験が免除されます。

(5) 合格発表

- ①合格発表日時・発表方法
- ・実施日 令和9年1月21日(木) 15:00 発表
 - ・発表方法 海技大学校内に合格者一覧を掲示するとともに、入学願書に記載の受験票等送付先へ試験結果通知書を送付します。
- ②合格後の手続き(可否について電話・メールでの問い合わせには一切お答えできません。)
- ・合格発表後、受験票送付先へ入学関係書類の発送を行います。
受験票送付先から住所変更がある場合は事前に教務課まで連絡してください。
 - ・合格者は令和9年2月26日(金)までに書類の提出をお願いします。
書類の提出がない場合は入学できません。

4. 授業料等の諸経費

(1) 学費等諸経費

学費等諸経費は、概算で下記のとおりです。

費用	コース	
	四級航海	四級機関
入学料	101,930	101,930
授業料	62,030	62,030
教科書代	28,000	23,000
自治会経費	5,900	5,900
合計	197,860	192,860

(単位：円)

※ 国家試験申請手数料等が別途必要です。

(2) 学生寮入寮にかかる費用

入寮者は事前に所定の入寮誓約書を提出することで、学生寮に入寮することができます。

入学関係書類送付時にあわせて入寮誓約書も送付しますので、入学時に入寮希望の方は令和 9 年 2 月 26 日（金）までに必ず提出してください。

※ 学生寮の入寮状況によって入寮できない場合があります。

入寮に必要な費用は概算で下記のとおりです。支払いは月単位で、日割りには対応していません。

入寮時及び入寮期間中に変更する場合があります。

①寄宿料…月額 4,000 円

②寮生費…月額 22,000 円 合計 26,000 円

※ 寮生費は、水道光熱費・寮内雑費・

毛布洗濯代・環境整備費等の費用です。

※ 学生寮では、給食はありません。



学生寮の居室や共有設備は
ホームページから確認でき
ます。

(3) 請求書について

- ・（１）（２）の記載されている費用等は改定される場合があります。
- ・諸経費等については、入学約 1 か月後に請求書を発行します。
納期は、概ね発行後 3～4 週間です。
- ・海技大学校では以下の 2 種類の請求書を発行しています。
 - ①入学料・授業料・寄宿料は、海技教育機構の収入として計上されるため、海技教育機構理事長名義で、適格請求書を発行します。
 - ②寮生費・自治会経費・教材費など受講生等預り金に相当する経費に関しては、海技教育機構の収入として計上されないため、海技大学校長名義で、適格請求書発行事業者番号を記載しない請求書を発行します。

5. 個人情報の取り扱いについて

本校が入学試験に関して取得した個人情報は、次の目的にのみ利用します。

- ①出願書類記載内容の確認、受験案内・受験票・入学試験結果の送付、入学試験・入学に関する事務業務。
- ②広報のための統計的集計。

6. 記入例

(1) 入学願書：受講時に在職している場合

海技大学校 入学願書 (四級用)		受験番号	
志望コースを○で囲む		令和 △ 年 △ 月 △ 日	
私は、海技大学校 海技士コース [四級航海] 四級機関 に入学を希望します。 (志望コースを○で囲う)		記載した年月日を記載する	
住民票どおり記入 ふりがなを忘れずに記入	ふりがな かいだい たろう	性別 男	生 年 月 日
住民票どおり記入 ふりがなを忘れずに記入	氏 名 海 大 太 郎	昭 和 平 成	△△年△△月△△日(満△△才)
住民票どおり記入 ふりがなを忘れずに記入	ふりがな ○○けん○○○し○○○ちよう	生年月日試験当日の年齢を記入	
電話 (△△△) △△△△ - △△△△	日中連絡先	携帯電話 (△△△) △△△△ - △△△△	連絡先の電話番号・メールアドレスを記入
E-mail abcdefg-hijklmn△△@gmail.com			
受験票送付先	〒 - 現住所と同じ		
入寮希望の有無	入寮希望		
入寮の有無を記入	入寮希望の有無	*入学案内時にお送りする「入寮誓約書」を入寮時に提出がなければ入寮できません。 *GWに学生寮閉鎖予定です。 *空室状況により入寮できない場合があります。	
最終学歴	普通教育	○○中学校	昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日 卒業 中退
卒業後、海技免状を取得できる学校に在籍した場合は船員教育欄へ記入	船員教育	○○学校	昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日 卒業 中退
海技大学校 船員通信教育	課程及び学籍番号		卒業 (中退) 年月日
受講時の状況	現職	離職	運輸局・支局 海事事務所・事務局
現職者記入欄	会社名	○○株式会社	職名 一等航海士
会社名等をここに記入	会社住所	〒△△△-△△△△	
離職者記入欄	(直前の)会社名	電話 (△△△) △△△-△△△△	
所有免状及び免許をすべて記入	免状等種類	取得年月日	免状番号
海技免状①	五 級海技士 (航海)	昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日	第 △△△△△△△△△△△△ 号
海技免状②	五 級海技士 (機関)	昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日	第 △△△△△△△△△△△△ 号
小型船舶操縦免許証	一 級小型船舶操縦士	昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日	第 △△△△△△△△△△△△ 号
無線従事者免許	第二級海上特殊無線技士	昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日	第 △△△△△△△△△△△△ 号
該当する支払方法を○で囲み宛名を記載	授業料等の支払い	会社私 ・ 個人私 ※どちらかに必ず○をして、宛名の記載をしてください。	
会社払いの場合のみすべて記入	請求書の宛名	○○株式会社	
担当部署及び担当者名	○○部○○○○課 ○○○○		
振込先等連絡先送付先	〒△△△-△△△△	電話 (△△△) △△△-△△△△	E-mail:opqrstu-vwxyz△△@gmail.com
〇〇県〇〇〇市〇〇〇町△△-△△	〇〇〇ビル△階		

※本書類に記載された内容については、教育指導及び授業料等の納入並びにそれに付随する目的及び課程のお知らせ等の連絡に使用するものです。

(2) 入学願書：受講時に離職している場合

海技大学校 入学願書 (四級用)				受験番号	
独立行政法人海技教育機構 海技大学校長				令和 △ 年 △ 月 △ 日	
私は、海技大学校 海技士コース [四級航海] 四級機関 に入学を希望します。				(志望コースを○で囲う)	
志望コースを○で囲む	ふりがな かいだい たろう		性別	生 年 月 日	
氏 名	海 大 太 郎		男 女	昭和 平成 △△年△△月△△日(満△△才)	
住民票どおり記入 ふりがなを忘れずに記入	ふりがな ○○けん○○し○○ちよう 〒△△△-△△△△		現住所 ○○県○○市○○町△△-△△		
住民票どおり記入 ふりがなと郵便番号を忘れずに記入	電話	(△△△) △△△△ - △△△△	日中連絡先	携帯電話 (△△△) △△△△ - △△△△	
E-mail	abcdefg-hijklmn△△@gmail.com				
受験票送付先	〒 - 現住所と同じ				
入寮希望の有無	入寮希望 現住所から通学する 現住所以外から通学する 現住所以外の住所 〒△△△ - △△△△ ○○県○○市○○町△△-△△				
教務課より受験案内等送付します	*入学案内時にお送りする「入寮誓約書」を入寮時に提出がなければ入寮できません。 *GWに学生寮閉鎖予定です。 *空室状況により入寮できない場合があります。				
入寮の有無を記入	最終学歴 普通教育 ○○中学校 卒業(中退) 年月日 昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日 卒業 中退 船員教育 ○○学校 卒業(中退) 年月日 昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日 卒業 中退 海技大学校 船員通信教育 課程及び学籍番号 卒業(中退) 年月日 昭和 平成 令和 年 月 日 卒業 中退 受講時の状況 現職 離職 受講指示を受ける 受講指示を受けない 受講指示 運輸局名等 ○○ 運輸局・支局 海事事務所 事務局 履歴 現職者記入欄 会社名 職名 会社住所 電話 () - 離職者記入欄 (直前の)会社名 ○○株式会社 電話 (△△△) △△△-△△△△ 所有免状及び免許をすべて記入 免状等種類 取得年月日 免状番号 海技免状① 五級海技士(航海) 昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日 第 △△△△△△△△△△△△ 号 海技免状② 五級海技士(機関) 昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日 第 △△△△△△△△△△△△ 号 小型船舶操縦免許証 一級小型船舶操縦士 昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日 第 △△△△△△△△△△△△ 号 無線従事者免許 第二級海上特殊無線技士 昭和 平成 令和 △△年 △△月 △△日 第 △△△△△△△△△△△△ 号 個人払を○で囲み宛名を記載 授業料等の支払い 会社払 個人払 ※どちらかに必ず○をして、宛名の記載をしてください。 請求書の宛名 海大 太郎 担当部署及び担当者名 振込先等連絡先送付先 〒 - 電話 () - E-mail:				

※本書類に記載された内容については、教育指導及び授業料等の納入並びにそれに付随する目的及び課程のお知らせ等の連絡に使用するものです。

(3) 乗船履歴記入用紙

乗船履歴については、船員手帳その他を確認し、正確に記入してください。
もし、乗船履歴の不足が判明したときは、入学が取り消されます。

船舶の
用途・
名称を
記入

乗船履歴記入用紙 (船員手帳の有無 ☒ 有 ☐ 無)								
※最近の乗船履歴を一番上に書き、日付順に過去15年以内の乗船履歴を記入してください。								
乗船中の場合、下船又は終業の年月日は、記入日を記入してください。								
※5年前以内の乗船履歴が含まれていない場合は、事前にご連絡ください。								
※乗船履歴は、船員手帳等で確認し、正確に記入してください。								
※ <u>入学の際は、必ず雇い止めを行ってください。</u>								
船舶の用途 船舶の名称	総トン数	機関の種類 及び出力	航行区域 又は 従業制限	船主氏名 又は名称	職名	乗船又は就業の 年月日	下船又は終業の 年月日	乗船又は就業の 期間
油送船 海大丸	500 トン	ディーゼル 1500 kW	近海	海大運輸(株)	船長	2023年 3月 25日	2023年 10月 20日	年 6月 26日
芦屋丸	400 トン	ディーゼル 800 kW	沿岸	海大運輸(株)	一等航海士	2022年 10月 4日	2023年 2月 23日	年 4月 20日
海大丸	500 トン	ディーゼル 1500 kW	近海	海大運輸(株)	一等航海士	2022年 7月 13日	2022年 9月 7日	年 1月 26日
芦屋丸	400 トン	ディーゼル 800 kW	沿岸	海大運輸(株)	一等航海士	2021年 8月 20日	2021年 6月 15日	年 9月 27日
海大丸	500 トン	ディーゼル 1500 kW	近海	海大運輸(株)	一等航海士	2017年 11月 13日	2018年 7月 27日	年 8月 15日
芦屋丸	400 トン	ディーゼル 800 kW	沿岸	海大運輸(株)	一等航海士	2016年 8月 26日	2017年 11月 5日	年 2月 11日
海大丸	500 トン	ディーゼル 1500 kW	近海	海大運輸(株)	二等航海士	2015年 11月 6日	2016年 8月 19日	年 9月 14日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
丸	トン	kW				年 月 日	年 月 日	年 月 日
合 計								4年 7月 19日

船員手帳の
有無を記入

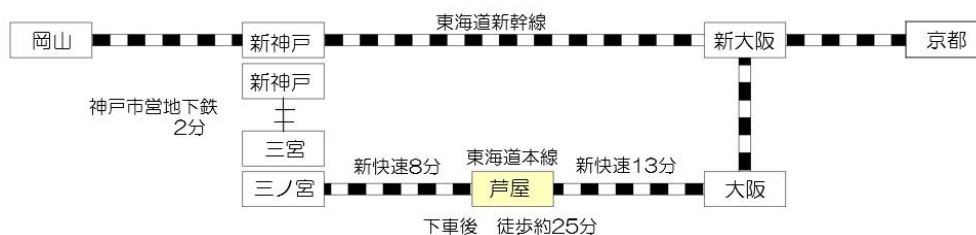
航海に入学
希望の方は、
航海士、甲
板員等の履
歴を記入

機関に入学
希望の方は、
機関士、機
関員等の履
歴を記入

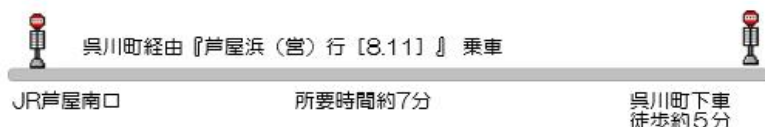
30日を1月として計算

《アクセス》

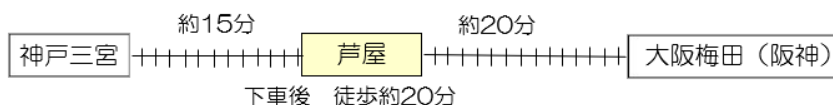
●JR



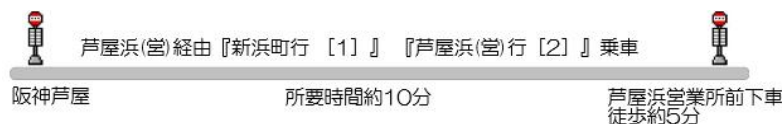
- ・阪急バス使用時



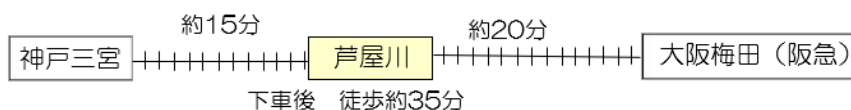
●阪神電車



- ・阪急バス使用時



●阪急電車



- ・阪急バス使用時



＜お問い合わせ先＞

〒659-0026

兵庫県芦屋市西藏町 12-24

独立行政法人海技教育機構 海技大学校

（出願手続き、給付金等（受講指示以外））

学務部教務課 TEL 0797-38-6211

E-mail: contact-kyoumu-kaidai@jmets.ac.jp

（学生寮、給付金等（受講指示））

学務部学生課 TEL 0797-38-6234

E-mail: contact-gakusei-kaidai@jmets.ac.jp

（対応時間）

平日 9:00~12:00 13:10~17:00

海技大学校公式サイト

海技大学校

<https://www.jmets.ac.jp/kaidai/>

